

10期生のみなさん ようこそ立教MBAへ!

②非公式履修相談会&懇親会



4月23日(土)17時から、餃子一において「非公式履修相談会&懇親会」が行われました。当日は、10期生が36名、9期生は24名の出席と大盛況となりました。25日(月)からの授業開始に向け、より一層学生生活への期待が高まった10期生も多かったのでは?

また、5月14日(土)には10期生と教員との懇親会が第一食堂にて開催されました。

(桐畑)

書籍紹介

BizCom 編集部員が選んだお薦めの2冊



超マクロ展望 世界経済の真実

著者：水野和夫・萱野稔人

出版社／集英社新書

普段、私たちは、企業経営、組織、戦略、HRM、マーケティング、ファイナンス、アカウント、統計等々を学び、研究をしているわけですが、グローバルな観点での環境変化、構造変化を考察するきっかけになりそうなのが本書です。

この本では、エコノミストと哲学者という異色の二人が、リーマン・ショックに至るまでの約500年の世界と日本の動きを読み解きながら、「近代資本主義を駆動させてきた諸条件は、急速に失効しつつあり、我々は、中世封建社会の崩壊に匹敵するほどの局面に立たされている」と議論していきます。「交易条件の変化」「景気変動と一人当たりの賃金」「米国の全産業に占める金融機関の利益シェア」「経済覇権国の金利の推移」「高所得国の人口シェア」など意外性のある各種データが提供され、それを独自の視点で分析していきます。

最近では、政治家も、経済学者も、経済の動きを十分に説明することができないと言われていますが、今、世界で何が起っており、今後の世界や日本はどのようなものに向けてのアプローチは、思わず、引き込まれます。好意的に読んで、批判的に読んで、知性を刺激され、楽しめます。(片山)



現代語訳 学問のすすめ

著者：福澤 諭吉／斎藤 孝=訳

出版社／ちくま新書

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」から始まるあまりにも有名な日本が誇る啓蒙思想家・福澤諭吉の大ベストセラー、文語体だった原書(?)を読了した人はどれほどいるでしょうか?

かくいう私も今回の現代語版で初めて読み切りました。「初歩の学問で満足するな」「外国人と競うことこそ学問の目的」「知識だけで品格は高まらない」など大学院で学ぶ者の心得とも言える記述も多く、とても約140年も前に書かれたものとは思えないほどの先進的かつ普遍的な内容となっていますので、まだ読んでいない方には、ぜひ、お薦めしたい良書です。

本書のジャンルを決めることは難しいですが、敢えて、現代風に言えば、ビジネス書であり、自己啓発書であり、教養・教育書でもあります。明治という大変大きな転換期に、国を思い、国民を正しく導いた人物の度量の大きさに改めて感銘を受けます。(片山)

ビズコム 編集後記

次は自分への取材かな! 中身の濃い取材記事にしないと...

山口毅

ビズコムがこんなに楽しいなんて! 皆さんも参加しませんか!

笹本謙一

2年の後期をどう過ごそうか、いろいろ思案中~

桐畑博史

インタビューを通して皆さんの刺激を頂いたので、これからは生かします!!

塚田真仁

冊子を作成する楽しさと、大変さを学びました。もう1回、インタビューに行きたかったあ!!

村瀬由香

大学、仕事、家庭と全力投球。時間価値の最大化がテーマです。

片山郁夫

初ビズコム、色々勉強になりました

戸塚裕介

学校に遺せるものが作れてよかった!

岡本あゆ子

立教大学大学院 ビジネスデザイン研究科

BizCom Vol.40

[BizCom] 2011年8月22日発行

■発行責任者：青淵 正幸 ■編集長：岡本 あゆ子 ■副編集長：桐畑 博史 ■編集委員：(9期生)小俣 雅邦、山口 毅、村瀬 由佳 (10期生) 戸塚 裕介、片山 郁夫、塚田 真仁、笹本 謙一 ■デザイン：小村 彩子 ■印刷：藤原印刷株式会社 ※本紙掲載記事の無断転載を禁じます。

[Biz Com 編集部員によるリレーブログ "BizComCafé"] <http://bizcom.dtiblog.com/>